

株式交換に係る事前開示書面（追加）

（会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 193 条第 6 号に定める
変更後の事項に係る書面）

2023 年 12 月 15 日

中本パックス株式会社

2023年12月15日

大阪市天王寺区空堀町2番8号
中本パックス株式会社
代表取締役社長 河田 淳

株式交換に係る事前開示事項（追加開示事項）

当社は、当社を株式交換完全親会社、MICS化学株式会社（以下「MICS化学」といいます。）を株式交換完全子会社とする株式交換（以下「本株式交換」といいます。）について、2023年12月12日付「株式交換に関する事前開示書面」（以下「12月12日付事前開示書面」といいます。）により、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第193条に基づく事前開示事項を備置しておりますが、当該書類の内容に変更が生じたので、会社法施行規則第193条第6号の規定に基づき、下記のとおり変更後の事項を記載した書面を備えおくことといたします。

なお、本書面においては、12月12日付事前開示書面で既に開示した内容は記載しておらず、変更事項のみを記載しております。また、以下の記載における用語は、特段記載のない限り、12月12日付事前開示書面において定義した各用語と同一の意義を有するものとします。

記

4. 株式交換完全子会社についての次に掲げる事項（会社法施行規則第193条第3号）

(3) 最終事業年度の末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象の内容（会社法施行規則第193条第3号ハ）

⑥ 特別損失の計上

MICS化学は、本公開買付けの実施に際し発生するファイナンシャル・アドバイザーおよびリーガルアドバイザーに対して支払う成功報酬等62百万円を第2四半期において特別損失として計上いたしました。また、本公開買付けの成功報酬等に関連する費用として、第3四半期以降に特別損失が発生する見込みですが、計上額は未定です。

⑦ 第2四半期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

MICS化学グループの2024年4月期第2四半期の連結業績予想につきまして、原料価格等の値上げが続く中で、不採算案件の解消を進める一方、生産効率の改善や経費の抑制などにより、営業利益、経常利益は増益となり、従来予想を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記「⑥ 特別損失の計上」に記載のとおり、特別損失の計上により減益となり、従来予想を下回りました。売上高は、新製品売上の立ち遅れや新規案件の獲得が想定通りに進まなかったことで減収となり、従来予想を下回りました。

以上